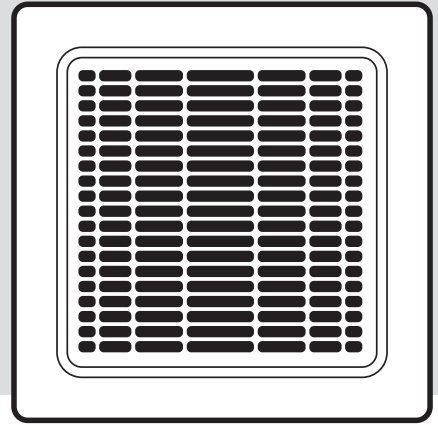


ダクト用金属換気扇

(台所・居室・事務所・店舗用)

NIHON DENKO

DV-225N
DV-225S
DV-270





取扱取付説明書(保証書付)

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書は、大切に保管してください。





ご使用になる前に

- この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。
- お客様ご自身で取り付けしないでください。必ず専門の工事店へ依頼してください。

※ここに示した注意事項は、表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の大きさと切迫の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例




	禁止行為であることを告げるもので、近傍に具体的な内容を説明しています。
	本体各部に直接水やお湯、かび取り剤をかけないでください。ショート・感電、及び変色・ヒビ割れの原因になります。
	行為を強制したり指示をするもので、近傍に具体的な内容を説明しています。
	お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切ってください。感電やケガをする原因になります。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。




〈安全上のご注意〉

ダクト用換気扇を正しく安全に取り付け、ご使用頂くために、つぎのことを必ずお守りください。

⚠ 警告

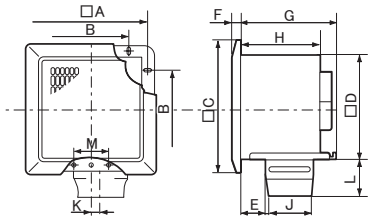
	交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり異常動作してケガの原因になります。
	ガス漏れのときは換気扇のスイッチを入・切しないでください。スイッチの火花により爆発や引火の原因になります。
	電源コードがいたんだ場合は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	本体各部に直接水やお湯、かび取り剤をかけないでください。ショート・感電、及び変色・ヒビ割れの原因になります。
	浴室など湿気の多い場所には絶対に使用しないでください。感電・故障の原因になります。
	安全のため、必ずアースを取り付けてください。感電の原因になります。
	お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切ってください。感電やケガをする原因になります。
	取り付け後、長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	ご使用中に異常(回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い・振動)等が発生したら直ちに使用をやめてください。火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

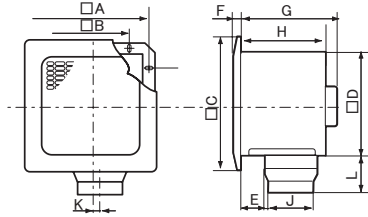
	直接炎があたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所には取り付けないでください。火災の原因になります。
	モーター部は、断熱材等で覆わないでください。故障や漏電の原因になります。
	配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にこなってください。接続不良や誤った配線工事は、感電・火災の原因になります。
	本体は確実に取り付けてください。落下によりケガの原因になります。
	グリルは確実に取り付けてください。落下によりケガの原因になります。
	お手入れの際は必ず厚手の手袋を着用してください。板金部品の端などでケガの原因になります。
	運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。ケガの原因になります。

製品寸法

DV-225N
DV-225S



DV-270



寸法表 (単位: mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M
DV-225N	244	140	301	218	48	20	198	170	φ98	18.5	87.5	90
DV-225S	244	140	301	218	48	20	198	170	φ98	18.5	87.5	90
DV-270	284	140	329	260	60	12	240	228	φ143	50	126	

性能表

形名	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	重量(Kg)
DV-225N	100	50/60	27/28	184/182	37/38	3.9
DV-225S			28/30	210/204	40/41	4.2
DV-270			30/33	320/310	37	6.1

形名	木枠内寸	ダクト呼び径	付属品
DV-225N	□225	φ100	木ねじ(9本)
DV-225S	□225	φ100	木ねじ(9本)
DV-270	□270	φ150	天吊金具(4個)、木ねじ(9本)

ご使用にあたって

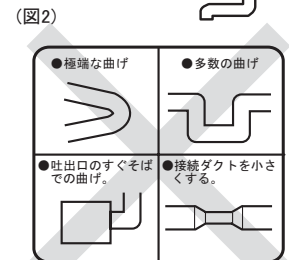
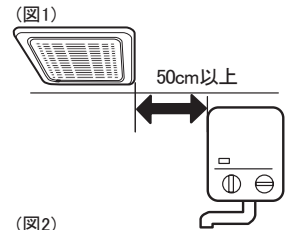
- スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。(グリル・ファンの破損、変質の原因になります)
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤などを使用すると異常音の発生、変質、変色、塗装はがれなどの故障の原因になります。
- この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを抑えるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターは急激なドアの開閉や外風の強い時などにシャッターの閉じる音が聞こえる場合がありますが故障ではありません。

ご使用時のお願い

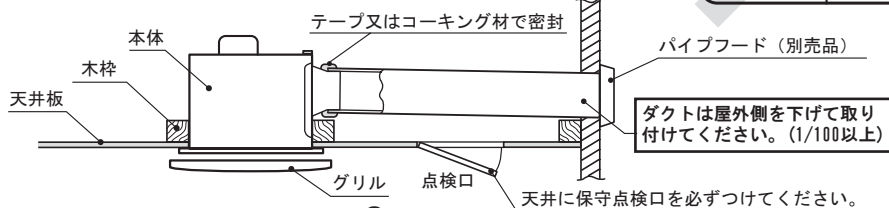
- IHクッキングヒーター(電気コンロ)等を設置したミニキッチン・台所に取付けた場合、水蒸気が多量に発生する調理を行うと換気扇で結露しグリルから結露水が滴下するおそれがあります。その際はご面倒ですが「鍋などに蓋をする」、「早めに加熱量を調整する」など水蒸気量が少なくなるようにしていただく、滴下する前にグリルと本体内部を乾いた布等にて拭き取ってご使用ください。(IHクッキングヒーターはガスコンロに比べ熱効率がが高く、調理時に換気扇の周辺温度が上がりにくいため、特に冬期の温度が低い場合に換気扇で結露(水滴)が生じるおそれがあります。)

取り付け時の注意

- ①長時間40℃以上になるような温度の高い所は、変形やモーター故障の原因になりますので取り付けないでください。
- ②湯沸器からは横方向に50cm以上離れた位置に取り付けてください。真上は高温となりますので絶対に取り付けないでください。(図1)
- ③効率よく排気するために、給気口を設けてください。
- ④金属製のダクトを使用して木造の壁を貫通する場合にはダクトと壁とは電氣的に絶縁してください。(電気設備技術基準第182条第3項)
- ⑤地域によってはジャバラを使用できない場合がありますのでご注意ください。詳細は行政官庁(特に消防署)におたずねください。
- ⑥右図のようなダクト工事はしないでください。(図2)
- ⑦傾斜した天井には取り付けないでください。シャッター開閉不良・振動・異音の原因になります。
- ⑧天井材は振動・共鳴防止のため強度のあるものをご使用ください。
- ⑨パイプフード(別売品)は強制換気用の網なし製品を取り付けてください。目詰まりにより火災・故障の原因になります。
- ⑩取付図のようにダクトは屋外側に下り勾配を必ず設けてください。(1/100以上)



取付図



取付方法

1. 木枠寸法

●木枠内寸法にあわせて木枠をつくり、野縁に固定します。(3ページの製品寸法・木枠内寸参照)

ご注意 製品の重量に十分耐えるように、木枠を補強材等で野縁に固定してください。

2. ダクトの接続と排気口の固定

①ダクトを排気口にしっかり差し込んで風もれのないように、テープまたはコーキング材で密封します。(図1)

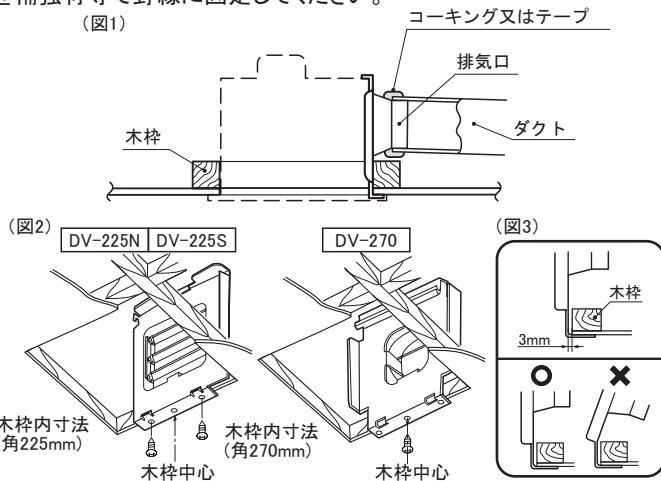
②排気口を木枠に付属の木ねじで固定します。木ねじ:DV-225は2本、DV-270は1本(図2)

ご注意

●工事をする時に排気口・シャッターを変形させないでください。

●排気口が傾いていますと、本体が取り付けられないので注意してください。(図3)

●ダクトは屋外側を若干下げて取り付けてください。(下り勾配=1/100以上)



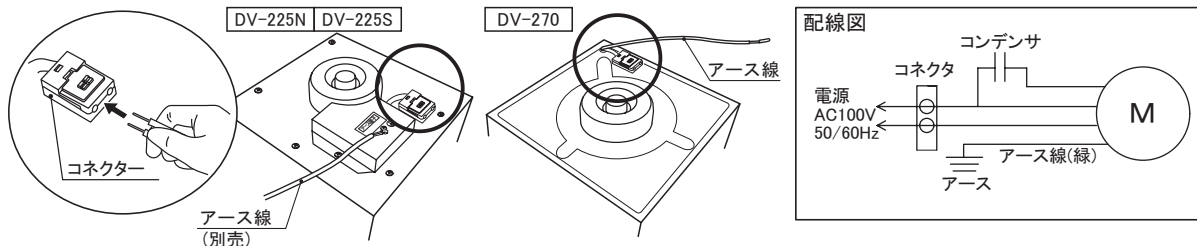
3. 電源コードとアース線の接続

①コネクタに電源コードの芯線が止まるまで確実に奥まで強く差し込んでください。

②アース端子線を取り付けます。

③電源コードおよびアース線は、本体部付近で70cm以上たるませてください。

ご注意 ●配線工事やスイッチの取り付けは必ず工事店に依頼してください。

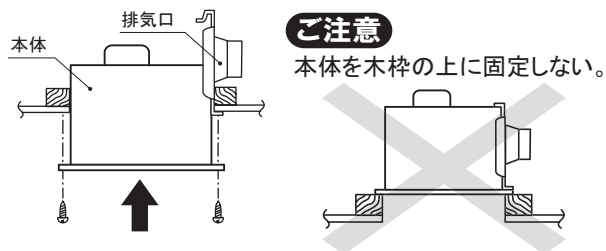


4. 本体の取り付け

①本体を木枠にはめ込みます。

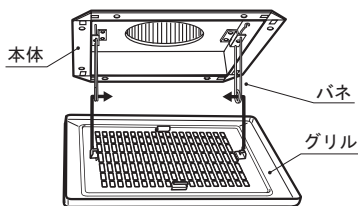
②本体が排気口に密着していることを確かめてから、付属の木ねじで本体を木枠にしっかりと固定します。

●DV-270は必ず付属の天吊金具を使って固定してください。(図4参照)



5. グリルの取付

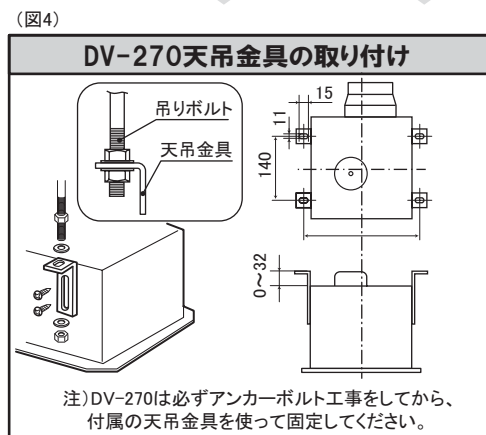
●本体に付いている2つのバネを下に引き出しバネ先端のリングにグリル裏側のフックを引っ掛けてからグリルを上を押します。



6. 試運転

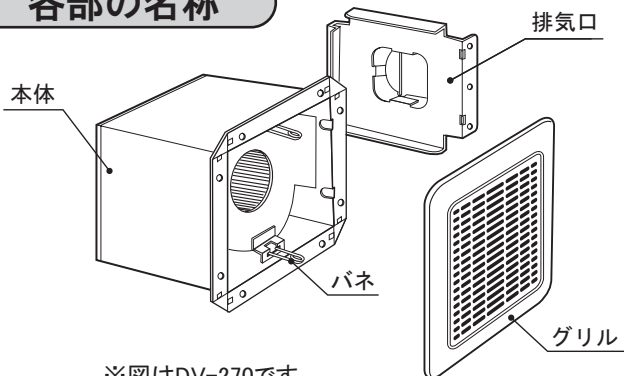
以上で、換気扇の取り付けが完了しました。次の取り付けと運転について確認してください。

- 製品の取付強度が十分であること。
- 運転したとき異常音・異常振動がないこと。
- シャッターが開きダクトから風が出ること。



各部の名称と使いかた

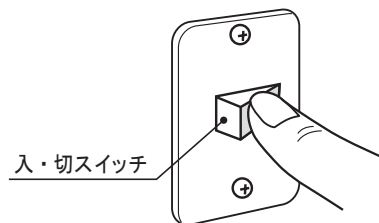
各部の名称



※図はDV-270です。

使いかた

- 壁に取付けたスイッチ(別売品)で「排気」「停止」の操作をします。



お手入れのしかた

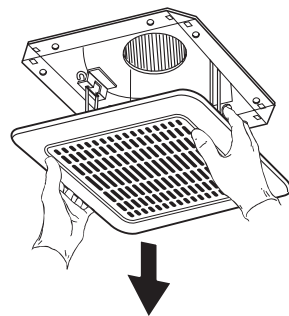
- ご注意** 本体やファンなどにホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下や異音の原因になります。目安として約1ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

1. グリルを外します

- グリルを両手で引き下げ、バネから外します。

2. 汚れを取ります

- グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたく絞ってふき取ってください。汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、その後乾いた布で洗剤が残らないように、よくふき取ってください。

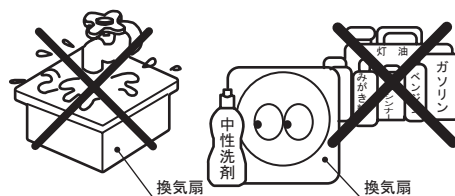


3. グリルを取付けます

- グリル裏側のフックをバネのリングに引っ掛けグリルを押し上げます。

ご注意

- ①モーターなどの電気部品は、絶対に水にぬらさないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因になります。
- ②お手入れは中性洗剤をご使用ください。アルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。変色や傷、ひび割れの原因になります。
- ③市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前に、必ず洗剤の注意書をよく読んでお確かめください。)
- ④お手入れの際は、必ず厚手の手袋を着用してください。



アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証書の記載内容により修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。日本電興(株)は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。
- ④換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または専門施工店か本書に記載の日本電興(株)へお問い合わせください。

日本電興株式会社

営業本部
〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5
TEL 0568(34)6688(代)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に行っています。

本体表示例



【製造年】本体に西暦4桁で記載
 【設計上の標準使用期間】10年
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-2Iによる

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20°C	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(換気扇)	取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間	
		台所	2,410時間/年
		居室	2,193時間/年
		トイレ	2,614時間/年
注記 表の温度20°C・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。			

●この製品は、常時換気(24時間連続換気)対応ではありません。